

令和3年度県中学校駅伝大会壮行会 激励の言葉 (R3.10.1)

校長 高瀬 知郎

秋の風に誘われて、校庭に赤とんぼが舞う季節となりました。

夏休み前から準備を進め、チーム結成後は、今日まで猛然と練習に励んでこられた駅伝部の皆さん。いよいよ明日が決戦です。

夏休み中、来る日も来る日も朝早くからグラウンドで走り込み、日々鍛え上げられていくその姿を、全校生徒・教職員が見守り、心の中で声援を送ってきました。

2学期に入るとみなさんの姿はさらに逞しく変化し、先日の公開練習では、全力疾走するその姿が本当にかっこよく美しく、しなやかに鍛え上げられた筋肉の躍動に目を奪われるようでした。

自分も中学時代にこのような先生・仲間と出会い、限界まで自分を鍛えて可能性に挑戦してみたかった。そんなうらやましいような気持ちにさえなりました。

一つの目標に向かってひたむきに努力を重ね自分を鍛える。その厳しい鍛錬を通して、自己を磨き、何事にも負けない本物の強さを身に付ける。これこそ中学生が目指す自分づくりの究極の形でしょう。

この駅伝部の皆さんを先頭に、雄中生みんなが「自己を鍛える自分づくり」に取り組んでいきましょう。そして、雄山中学校を、他校からも目標とされる富山県随一の「文武両道」の学校へと高めていきましょう。

明日、10:30女子スタート、12:00男子スタートの号砲が鳴ります。ケーブルテレビで視聴可能な人は、ぜひ生放送の画面を通して声援を送ってください。みんなの応援が、走者の力となります。

選手の皆さん、全校生徒・教職員の夢と希望をたすきでつなぎ、自分を信じ仲間を信じて全力で駆け抜けてきてください。そして、自分たちの最高のレースを楽しんできてください。

健闘をお祈りしています！